

休眠預金等活用事業

2024年度通常枠

「地域山林の未来を担う林業者サポート事業」

公募説明会

2024年12月3日（火）17:00～18:00



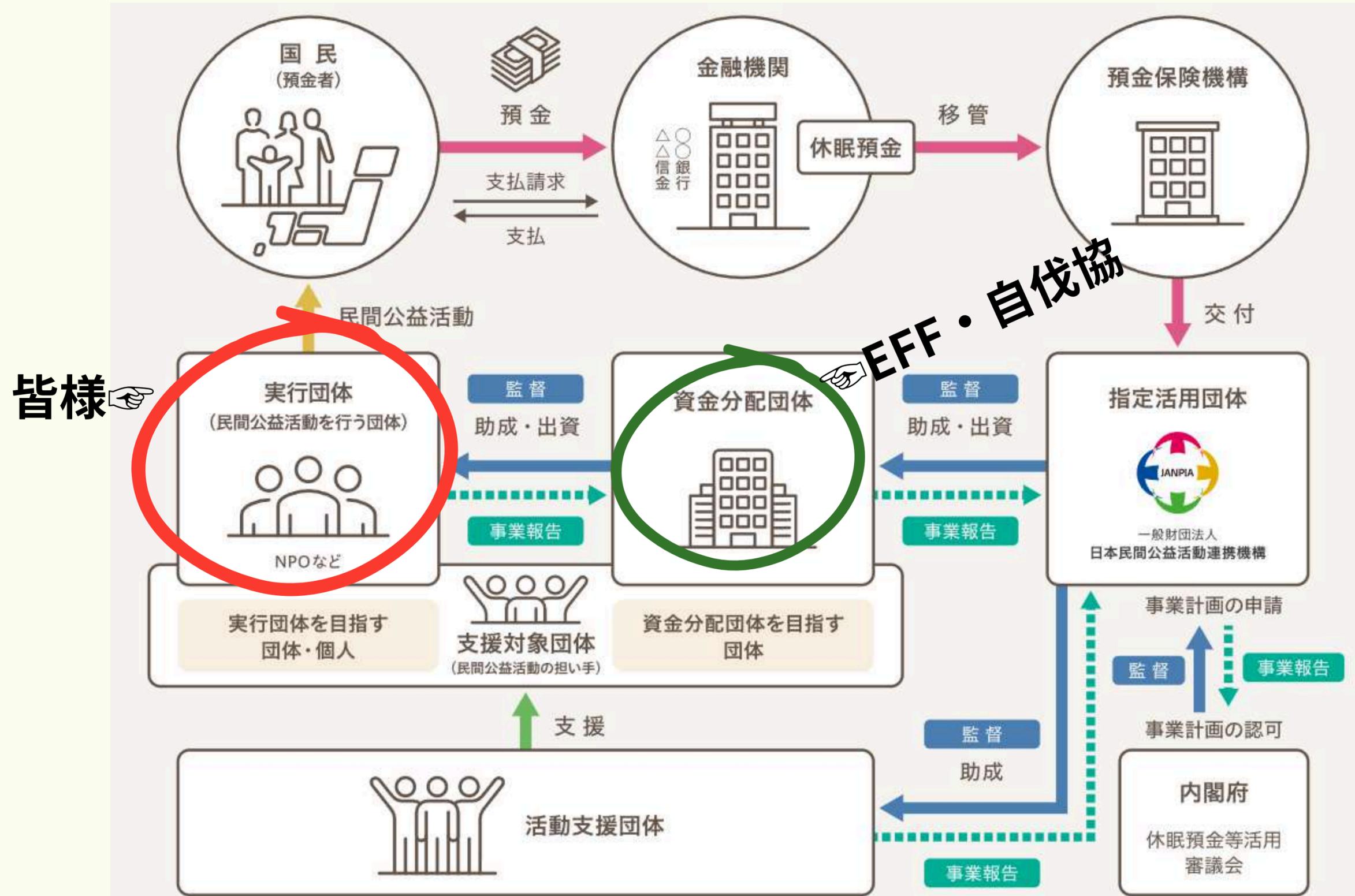
はじめに

- 本説明会は録画をし、後日特設ページにて公開します。
- 参加者名は苗字だけで結構です。
- 画面はオフで構いません。
- 音声ミュートになっているかご確認ください。
運営側でミュートにさせていただく場合がございます。
- 質問がある場合はチャット欄を活用ください。
説明会の終わり、または後日回答させていただきます。

目次

- 【1】 休眠預金等活用事業とは
- 【2】 事業概要
- 【3】 助成金と自己資金
- 【4】 本事業で目指すこと
- 【5】 評価と採択後の流れ
- 【6】 申請書類
- 【7】 申請資格要件
- 【8】 公募×切～選定スケジュール
- 【9】 申請期日までにできること

【1】 休眠預金等活用事業とは



【2】事業概要①コンソーシアムについて

幹事団体：事務面全般



(特非)地球と未来の環境基金

人間と自然との共生、持続可能な社会を形成するために、環境保全の実践活動や啓発活動、援助活動を通じて、地域環境や地球環境の保全に寄与することを目的とし、国内外の緑化事業等を行っています。

伴走支援全般



(特非)自伐型林業推進協会

環境保全型で低コスト、参入容易な林業を展開するために自伐型林業をはじめたい・転換したい・地域再生を実現させたい。そんな個人や自治体・地域を支援していきます。

【2】 事業概要②

助成事業名：地域山林の未来を担う林業者サポート事業

事業期間：2025年4月～2028年2月末

対象地域：全国

助成対象団体：自伐型林業を実践・推進する団体

助成金額：1団体あたり最大1,575万円（評価関連経費を含む）

【3】助成金と自己資金①助成金の内訳

助成金総額 (上限1,575万円)		
A.事業費 (上限1,500万円)		B.評価関連経費 Aの5%以下 (上限75万円)
直接事業費 85%以上 (上限1,275万円)	管理的経費 15%以下 (上限225万円)	

+

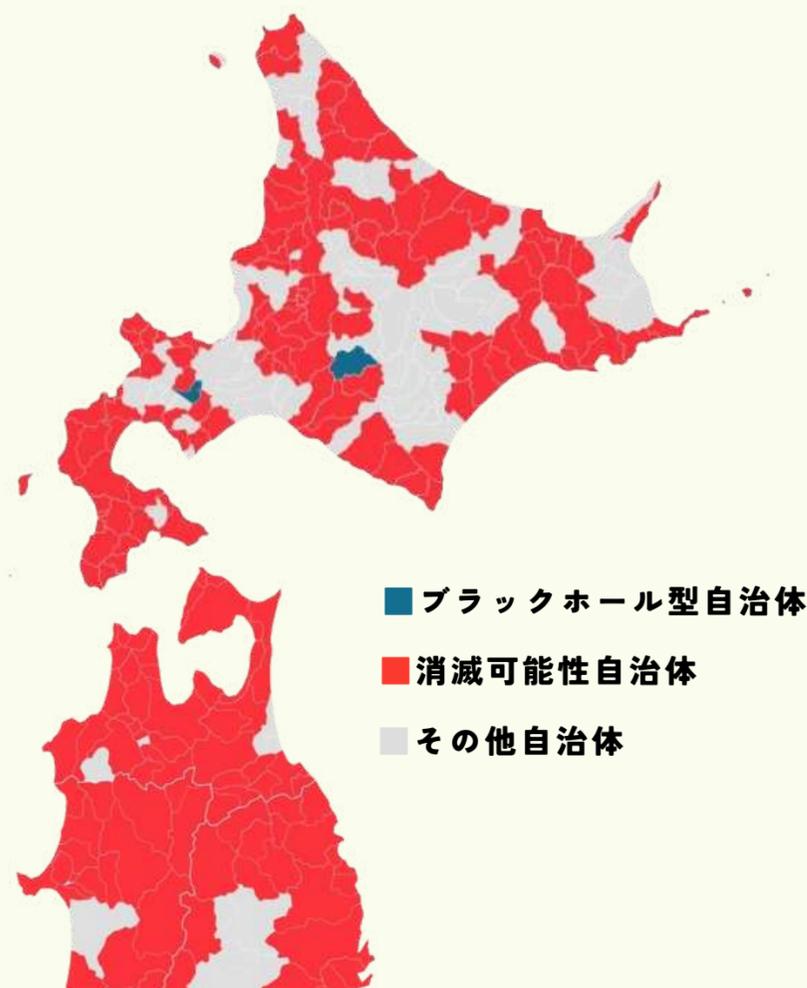
自己資金
Aを80%と見た 20%以上 (375万円)

【3】 助成金と自己資金②自己資金の考え方

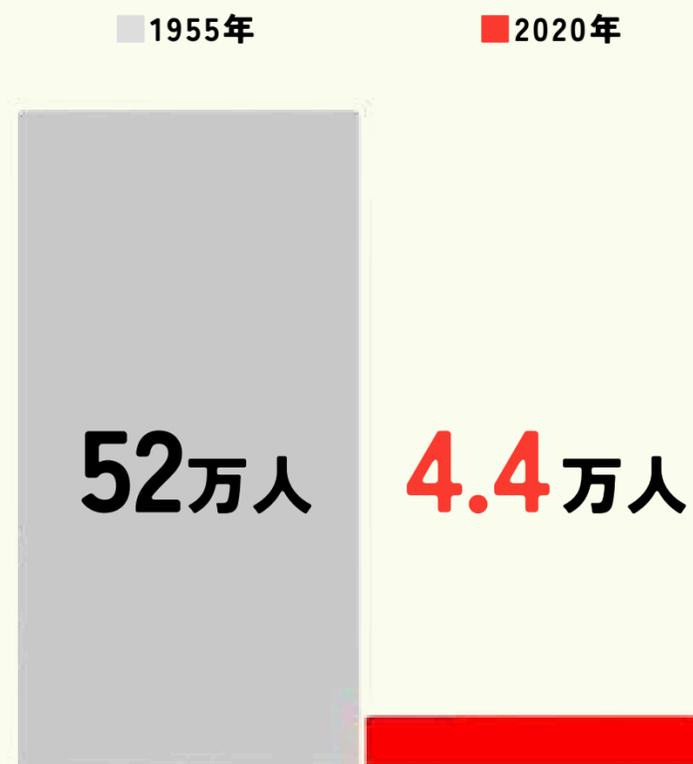
- 事業の特性に応じ、助成金に依存した団体を生まないための仕組みとして、事業に係る経費の20%以上の自己資金を確保する
(例) 事業費1,500万円の場合、自己資金は375万円
- ただし、財務状況や緊急性がある場合には、特例的にその理由を明示していただき、自己負担分を減じることを検討する
⇒申請書類「様式A 自己資金に関する申請」
- 複数年度の事業においては、助成終了後の事業継続を見据えて事業の最終年度には補助率を原則である80%以下にする

【3】本事業で目指すこと①事業背景

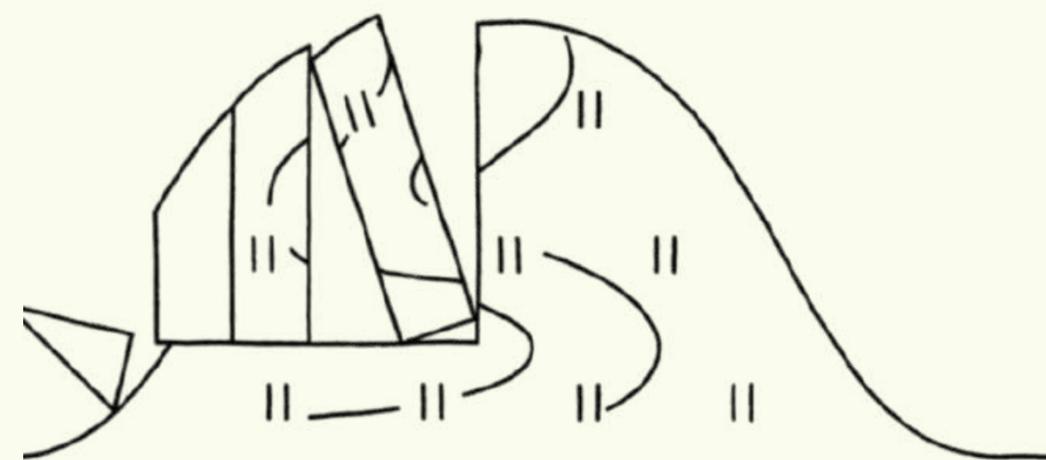
①地域活力の低下



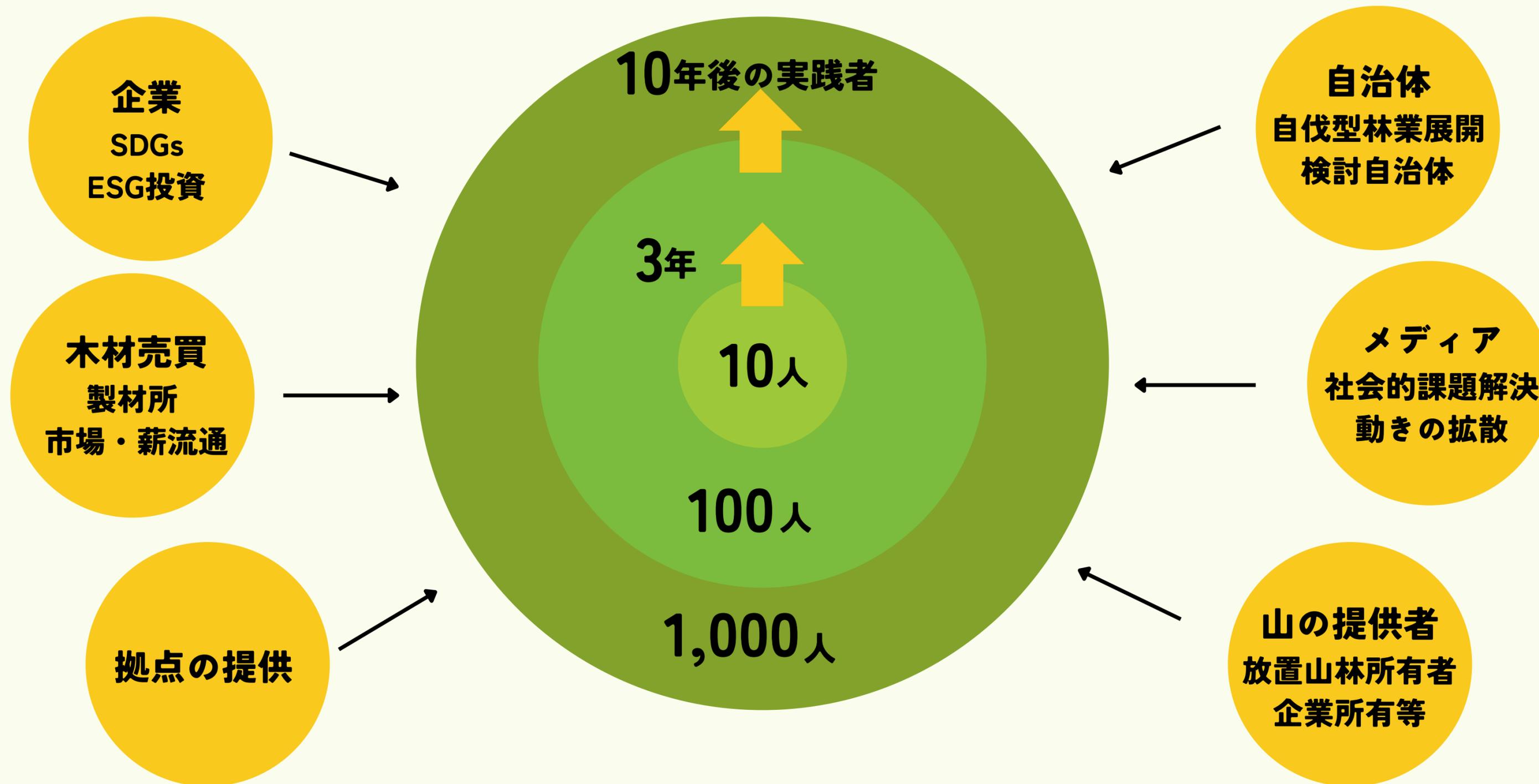
②林業の担い手の減少



③森林の荒廃



【3】 本事業で目指すこと②地域展開



【3】本事業で目指すこと③優先的に選定する団体

- 自伐型林業を取り巻く課題を捉えている
- 地域の中核的な存在となるべく、
企業・行政等と連携しようとしている
- 公益性を重んじ、地域の自伐型林業を実践する人たちを
支援しようとしている
- 広域エリアでの活動を展開しようとしている

【3】本事業で目指すこと④想定される活動内容

- (1) 山林や地域の情報の把握
- (2) 活動地域の自伐型林業の模範となる「モデル林」づくり
- (3) 地域内のキーマンやステークホルダーの把握と整理
- (4) 近隣市町村の団体や企業と連携した広域での支援体制の構築
- (5) 公益的な活動を見据えた自治体との連携、関係性作り
- (6) 事務局機能の確立と継続的な運営が可能な体制の構築
- (7) 地域内外への、活動の報告等の情報発信の実施
- (8) 事業終了後も視野に入れた資金の調達
- (9) 資金分配団体と連携した助成事業としての成果の最大化

【5】 評価と採択後の流れ①：評価関連経費

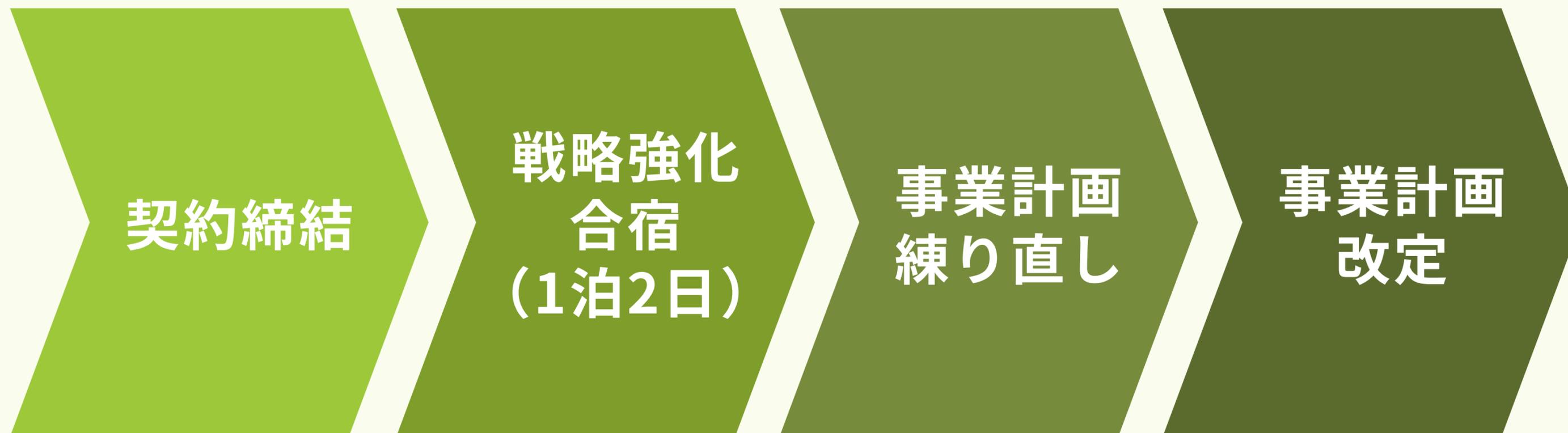
- 休眠預金の特徴として、事業の「評価」に力を入れています
- 事業期間中に「事前評価」「中間評価」「事後評価」を実施します
 - 事前評価：契約後に実施
 - 中間評価：事業2年目に実施
 - 事後評価：事業3年目後半に実施
- 評価関連経費の想定用途
 - 事前評価合宿や中間評価会、事後評価の集まり等へ参加するための旅費交通費や宿泊費（東京開催予定）
 - 評価アドバイザーへの謝金（依頼する場合）
 - 人件費は計上できません

【5】 評価と採択後の流れ②：戦略強化期間(事前評価)

公募要領

P.8-9

採択後すぐに事業がスタートするわけではありません



最長で半年ほどかかる可能性がある

【6】申請書類①要提出物

- (様式1) 助成申請書
- (様式2) 事業計画書
- (様式3) 資金計画書等
- (様式4) 団体情報
- (様式5) 役員名簿
- (様式6) ガバナンス・コンプライアンス体制現況確認書
- 定款または設立趣意書や会則等、団体の目的がわかるもの

これらの書類は、任意団体・法人関係なく、
全ての団体にご提出いただきます。

【6】申請書類②該当する団体のみ

- (様式A)自己資金に関する申請
- (様式B)コンソーシアムに関する誓約書

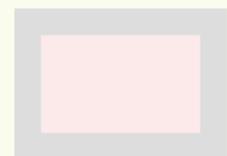
- 事業報告書
- 貸借対照表
- 損益計算書
 - 活動計算書、正味財産増減計算書、収支計算書等
- 監事及び会計監査人による監査報告書

- 登記事項証明書(全部事項証明書)
 - 発行日から3ヶ月以内の写し

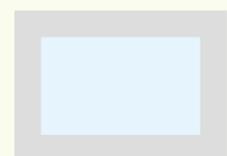
過去3年分。
設立から3年未満の団体は
提出可能期間分のみ提出

【6】申請書類③留意事項（基本的な書き方）

■Excelのセルの色



入力が必要なセル



必要に応じて入力するセル



入力が必要なセル

■(様式3) 資金計画書等

-  には計算式が入っているので、入力の際、削除しないようにご注意ください
- 入力するシートは「資金計画書」「自己資金・民間資金」「積算の内訳（明細入力）」のみです

■(様式5) 役員名簿

- エクセルファイルにパスワードをかけてご提出ください（エクセル様式厳守となります）
- パスワードは申請書類とは別のメールでお知らせください

【7】 申請資格要件

- **自伐型林業について理解していることが前提です。**
- **法人格の有無、設立年数は問いません。**
- **ガバナンス・コンプライアンス体制を満たしている、もしくは事業期間中に体制を整備する意思を持つ団体である必要があります。**

【7】申請資格要件（ガバコン体制整備について）

- 申請団体により、経験や専門性を有するメンバーの有無、法人形態などその特性は様々です。
- 一方で、休眠預金等活用事業としての説明責任を果たすため、実効性のある事業運営と適切な資金管理ができるガバナンス・コンプライアンス体制の確保は必須の条件であると考えます。
- このため、①契約締結までに、すべての実行団体に対応いただきたい事項、②事業実施期間中に、段階的にお取り組みいただく事項の2段階に分けて整備を進めるという考え方を21年度の業務改善PTでの検討結果として運用を進めています。

○契約締結時までに整備、○一部を契約締結時まで、残りを契約期間中に整備、△契約期間中に整備

①契約締結時までに、休眠預金の資金を適切に扱っていただくために、すべての実行団体に対応いただきたい事項



②事業実施期間中に、段階的にお取り組みいただく事項

※ 考慮される団体の特性

- ・助成実績の経験値（有無、年数、助成額の規模感）
- ・専門性を有するメンバーの在籍の有無（経理の専任者の有無、団体運営の実務経験を有する職員の在籍の有無他）
- ・団体の法的ステータス（法人形態、任意団体等）
- ・団体運営をサポートする体制・現状（業務の外部委託等の状況）など

ガバナンス・コンプライアンスに関し整備する事項	実行団体の整備義務
社員総会・評議員会の運営に関する事	◎
理事会の構成に関する事 ※理事会を設置していない場合は不要	◎
理事会の運営に関する事	◎
経理に関する事	◎
コンプライアンスに関する事 ※契約締結時までにコンプライアンス施策を検討・実施する責任者を設置	○
内部通報者保護に関する事 ※自団体で整備困難な場合、JANPIAのヘルプライン窓口を活用可能です	○
利益相反防止に関する事	△
倫理に関する事	△
理事の職務権限に関する事	△
監事の監査に関する事	△
組織（事務局）に関する事	△
文書管理に関する事	△
情報公開に関する事	△
リスク管理に関する事	△
役員及び評議員の報酬等に関する事	△
職員の給与等に関する事	△

【8】 公募〆切～選定スケジュール

書類審査
(一次)

外部審査員3名、
EFF、自伐協
で実施

～1月末まで

一次通過団体
現地
ヒアリング

EFF、自伐協で
実施

2月～3月上旬まで

一次通過団体
オンライン
面談

外部審査員3名で
実施

内定団体決定

書類、現地ヒア
リング、オンラ
イン面談を踏ま
えて決定

3月上旬

【9】 申請期日までにできること

個別相談は、
公募×切前日の週 12月13日(金)まで
受け付けます。

withforest@zibatsu.jp

までお気軽にご連絡下さい。

また、頂いたご質問は適宜、
特設ページに掲載します。

<https://zibatsu.jp/kyumin2025>